

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神保健福祉援助実習		選択	8	4	後期 (集中)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
田村 正人	B308	masato.tamura	水曜日 12:10～13:00		
授業の目的・概要	<p><目的> 学生が精神保健福祉実習を通して、精神保健福祉援助並びに障害者等の相談援助に係る専門的知識と技術について具体的かつ実際に理解し実践的な技術等を体得することを目的とする。</p> <p><概要> 実習は医療機関と施設・機関の2か所で実施する。医療機関で90時間以上、施設・機関での実習を120時間程度とし、合計で210時間以上の実施となる。</p>				
学習上の助言	実習計画書の目標、課題を意識して積極的に取り組むことが必須となるため、不明なこと、疑問に感じたことを自身で調べたり、実習先で質問したりすることが必要である。				
教科書	「学外実習の手引き」(健康科学大学福祉心理学科編集)				
参考書	新・精神保健福祉士養成講座 9 精神保健福祉援助実習指導・実習/編:日本精神保健福祉養成校協会/中央法規出版				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	実習施設、利用者、地域の状況について説明できる。			HSU(1)、WP(1)	
②	精神保健福祉士の役割と意義について説明できる。			HSU(1)、WP(1)	
③	実習施設、関連機関、地域におけるソーシャルワークについて説明できる。			HSU(4)、WP(3)	
④	自己覚知したことを説明することができる。			HSU(6)、WP(4)	
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働大臣が別に定める実習施設及び事業所で行う。 ・精神保健福祉援助実習は、28日間かつ210時間以上の実習をしなければならない。そのうち12日間(90時間)以上は医療機関での実習とする。 ・精神保健福祉援助実習を通して、精神保健福祉援助並びに障害者等の相談援助に係る専門的知識と技術について具体的かつ実際に理解し実践的な技術等を体得する。 ・実習前の担当教員による個別面接及び実習中の巡回指導を実施する。 					
学習課題・学習時間					
実習記録(実習日誌)を毎日作成し、翌朝実習指導者に提出する。					
必要時間 (単位:時間): 150 _____					

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	0	0	100	
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	0	0	20	10
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	10	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	10	20
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	10	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	20	20
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	10	10
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	実習での取り組みを振り返り、考察し、実習日誌に記載した内容と、巡回指導を実施して実習の取り組みおよび成果等について評価する				個別にフィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>精神保健福祉士取得希望者は必ず履修すること。 止むを得ず遅刻・欠席する場合は、しかるべき手順を踏んで対応すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学外実習を実施するが、大学が公表している感染対策及び教員が示す方法を遵守すること。 ・今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によっては Teams を使った同時双方向型授業もあり得る。 ・Teams を使った同時双方向型授業になった場合は、授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 							